怒涛

題字
近藤禄郎氏

柏中柏高同窓会新聞
発行代表者
土田新吾
印刷所
㈱柏崎インサツ

元気を出して、総会に集まろう！

総会は八月六日(土)です！

今年度の総会は、八月の第一土曜、六日です。当番幹事（高18回・高21回・高27回・高33回・高39回・高45回・高51回・高57回）の方々で準備してまいりました。

記念講演の講師として地元柏崎在住で、数々の世界映画祭で活躍されている映画監督の杉田 愉氏（高45回卒）をお迎えします。また、招待恩師に小出隆一先生、神林 繁先生がご出席されます。

柏崎から世界へ
映画監督 杉田 愉(高45)さんを迎えて

三、五〇〇円・学生は一、五〇〇円・今年度卒業生は無料となっています。会員券は各期の幹事か、本部事務局でお求め下さい。皆様方のご参加心よりお待ち申し上げております。

母校は昨年二〇一〇年百十周年を終えました。募金に多くの方からご協力戴き、目標額には届きませんでしたが、一千万余の浄財が集まり、母校の発展のために使わせて戴きたいと思います。大変有り難うございました。詳細については募金委員会からの報告を御覧下さい。今総会に大勢の皆様にご出席頂き、益々のご声援をお願いいたします。懇親会の会費は

記念文化講演会

○演　題　「柏崎から世界の映画祭へ招待されて…」
○講　師　映画監督　杉田 愉氏（高45回卒）

〈講演内容〉
はじめに、諸作品の予告編と国際映画祭のドキュメント映像を上映し、その後、ＦＭピッカラのアナウンサー野村介石氏とのお話で進めていただきます。

〈講師紹介〉
◆1974年10月29日柏崎に生まれる。
◆柏崎高校卒業。中央大学文学部哲学科卒業。現在柏崎市在住。
◆自らの脚本・監督で初の短編映画『貝ノ耳』で、サンクトペテルブルク国際映画祭など世界16ケ国で招待上映され、グランプリを含む10冠を達成。
◆第２作目となった『キユミの肘　サユルの膝』は、ハワイ国際映画祭にてワールドプレミア上映され、リスボン国際映画祭ではオランダ・クルタ賞を受賞し、世界12大映画祭の一つである上海国際映画祭から正式招待を受ける。
◆続く『花に無理をさせる』が日本から唯一の招待作品として、サンクトペテルブルク国際映画祭に選出。モナコ映画祭では、出演者の柏崎市在住の丸山桃子さんが最優秀助演女優賞を受賞。
◆最新作となる『キユミの詩集　サユルの刺繍』が中東最大の映画祭であるダマスカス国際映画祭、イタリアの古豪映画祭であるサレルノ国際映画祭で公式上映される。ヒューストン国際映画祭で短編部門の金賞を受賞。その後、世界三大映画祭の一つ、第64回カンヌ国際映画祭の短編部門に正式出品された。カンヌ国際映画祭のこの部門は賞を競うコンペではなく「ショートフィルムコーナー」部門。また、スペインの第39回ウエスカ国際映画祭へも出品された。
◆現在は「新潟産業大学」客員講師、「国際映像メディア専門学校」映画プロデュース科講師に就任し、長岡アジア映画祭では審査員を務めた。

平成22年度同窓会入会式報告

第63回同窓会入会式が３月17日（木）に柏崎市民プラザで開催されました。当日は春を待つ肌寒い天候でしたが、午前中に学校で行われた卒業証書授与式を終え、うれしさで紅潮した卒業生全員が会場に集まりました。男子はスーツ姿、女子は振り袖姿がほとんどで会場は華やかな雰囲気に包まれ、進行は恒例により前年度卒業生の大石一樹さんが当たりました。土田新吾会長（高16）は同窓会の絆を大切にして機関紙「怒涛」から情報を得ながら、同窓会の活動に参加してほしいと激励しました。東日本大震災のため東京柏会、関西柏会の代表は参加できませんでしたが、新潟柏会の室賀美津雄会長（高８）は新入会生のきちんとした態度を賞賛したあと、ケータイだけでなく顔を合わせた生の付き合いを大切にと激励されました。

お茶で乾杯した後、歓談に入りましたが、用意したサンドイッチやオードブル、焼きそばとチャーハンは直ぐになくなってしまいました。友達同士や先生と歓談する人、仲良しとカメラの前でポーズをとる人など賑やかな交流風景が繰り広げられました。隣の控室では有志の二人が即席の寄席で仲間の喝采を浴びていました。また、各組から選ばれた10人の幹事が宮島同窓会事務局長から心構えの指導を受け、その後全員の前で紹介されました。安達彩香さんが63回生の代表幹事として決意を述べました。最後に応援団が指揮をとり「米峰突兀雲を貫き……」と声高らかに校歌を斉唱して会を締めくくりました。

三年間を終えて

遠藤 峻文

私たちが柏崎高校に入学してから早三年が過ぎ、三月に全員が無事に卒業式を終えることができました。それもすべて、私たちを最後まで見守ってくださった先生方、家族、地域の人々の支えがあったからだと思っています。本当にありがとうございました。この三年間の感謝と経験を胸に私たちは大学に進学したり、社会に出たりし、今まで受けてきた御恩を少しずつでも返して行きます。まだまだ大人として未熟な所もありますので、これからも平成二十二年度卒業生一同をよろしくお願いします。（H23・3卒業）

百十周年記念事業を終えて

同窓会長　土田新吾

三月末の募金活動の終了、そして四月にお届けいたしました記念誌の発刊をもって、創立百十周年記念事業はすべて終了いたしました。二つの震災後であり、かつ歴史的大不況下であるにもかかわらず、多勢の同窓生の皆さま方にご支援いただき、無事記念事業が終了いたしましたことをご報告させていただきますと共に、心より感謝申し上げます。多くの制約の中ではありましたが『回顧百十年』ではこの十年間の出来事に限定してとりまとめ、歴史の一里塚とさせていただきました。募金額は目標にははるかにおよばぬ結果となりましたが、あらゆる部門で節約につとめ、趣意書にお示しました通りの教育活動への助成が出来るまでにこぎつけました。詳細については後日お知らせいたします。記念式典・記念講演会・記念祝賀会に関しては、既報通り成功裡に終了いたしております。平成二十一年六月の第一回実行委員会以降二十回の会合、さらに各々の記念事業委員会において開かれた数多くの会合が、記念事業全体を支えてくれました。たゆみないご尽力と惜しみないご協力を賜わりました関係各位に、この場を借りて、心から謝意を表したいと思います。

柏中・柏高同窓会会長
土田新吾（高16）
〒945-0842 柏崎市米山台五―十―十二
電話（〇二五七）二四―七二二一

学校法人中延学園理事長
（朋優学院高等学校）
佐藤早苗（高5）
〒140-8608 品川区西大井六―一―二三
電話 〇三（三七八四）二一三一

鉄は面白い！
西川正純（高14）
柏陽鋼機株式会社
株式会社レーザック柏陽

平野内科医院
平野徹（高16）
〒945-0821 柏崎市幸町三―一一
TEL（二一）〇六五五

東京税理士会元会長
税理士 関本和幸（中45）
〒160-0023 東京都新宿区西新宿七丁目十八番十八号 新宿税理士ビル
電話 〇三（三三七一）七二一一～四番
FAX 〇三（三三六五）三七四七番
税理士法人トップ会計事務所 会長

柏崎司法書士会々員
村山照家（中42）TEL〇二五七―二二―四二七二
中村八郎（高10）TEL〇二五七―二四―四五〇一
伊藤誉士勝（高14）TEL〇二五七―二二―二〇六三
今井元紀（高15）TEL〇二五七―二四―五五二〇
田辺信一（高17）TEL〇二五七―二三―七九四九
宮田知津子（高25）TEL〇二五七―二四―五五二二
江口淳（高30）TEL〇二五七―二〇―〇四二八
井比俊雅（高45）TEL〇二五七―三二―〇五五四
伊藤勝史（高49）TEL〇二五七―二二―二〇六三